



この穴
なぜあいた？

第2回 課題提案型ワークショップ

—あなたのそのひらめき、自分が思うより、ズットズット面白いかもしれない。

今回は、企業2社からご提案頂いた“リアル”な課題に対する解決策を、チームで考えます。
アイデア出しやプロジェクト企画、何かを“デザイン”してみたい人あつまれ！

申込期限 10/7 (Sat)

スケジュール

*広島大学大学院共通授業科目
「イノベーション演習」の一環として行います。

- 第1回 10月13日（金）13：00-17：50
✓ 課題提案と研究紹介【会場：広島大学東広島キャンパス】
- 第2回 10月27日（金）13：30-17：50
✓ 企業見学と現場訪問【会場：佐伯工業団地 バス送迎有】
- 第3回 11月17日（金）13：00-17：50
✓ 検討ワークショップ【会場：広島大学東広島キャンパス】
- 第4回 12月 1日（金）13：00-17：50
✓ 検討ワークショップ【会場：広島大学東広島キャンパス】
- 第5回 12月15日（金）13：00-17：50
✓ 成果発表会 【会場：広島大学東広島キャンパス】
(初回、最終回の後、情報交換会の開催を予定しております。)

ファシリテーター

- 川瀬真紀 広島大学 学術院 准教授（産学・地域連携センター 新産業創出・教育部門）
- 星野由美 広島大学 学術院 助教（大学院生物圏科学研究科）
- 三須敏幸 広島大学 学術院 教授（グローバルキャリアデザインセンター）



課題詳細

< 思考型テーマ >

1. 「佃煮 Tsukudani のポジショニングをデザインする」（仮） 課題提案企業 株式会社ヒロツク
伝統食としての佃煮について学び、その強みを考え、「佃煮」の再定義を試みます。イノベーティブな思考法を理解し、新しいコンセプトを生み出すためのプロジェクトです。

株式会社ヒロツク 公式HP <http://www.hirotuku.co.jp/>

2. 「木の文化を再構築する」（仮）

課題提案企業 株式会社トイロ

木と触れ合う生活をどのように残せるかについて考えます。子どもたち、10代、20代の人たちが木と触れ合う機会を設計することで、新しい木の文化の育成について考え、見つけ出すプロジェクトです。

株式会社トイロ 公式HP <http://www.toiro.co.jp/>

< 探求型テーマ >

3. 「佃煮 Tsukudani の付加価値をサイエンスする」（仮） 課題提案企業 株式会社ヒロツク

例えば、健康への効果や化粧品への応用など、佃煮の持つ潜在的な力を探ることで、新しい付加価値の創造を試みます。参加者の専門性も生かしつつ、佃煮を科学する方法を考え、その新たな用途を見つけ出すためのプロジェクトです。

対象

以下の「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」連携大学（*）に所属する
大学院生・ポスドク等若手研究者

（*）広島大学・山口大学・徳島大学・岡山大学・島根大学・鳥取大学・愛媛大学・香川大学・高知大学、
鳴門教育大学・岐阜大学・国立遺伝学研究所・県立広島大学・広島市立大学・広島国際大学・立命館大学

注1）遠方の博士課程後期学生及びポスドク等若手研究者に対しては、交通費等を支給します。

注2）広島大学大学院共通授業科目「イノベーション演習」の一環として行います。

注3）応募者多数の場合は抽選となる可能性がございます。ご了承ください。

申込方法

・参加希望の方は、メールの件名に【第2回課題提案型ワークショップ応募】と明記の上、①所属大学・研究科・専攻、②学年、③氏名、④電話番号、⑤第一希望と第二希望のテーマ（*）を記載して、HIRAKU運営協議会事務局（hiraku@hiroshima-u.ac.jp）へ送付ください。

（*）ご提出いただいた希望テーマは、第1回演習でグループ分けを行うための参考とさせていただきます。状況によってはご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。

申込締切：10月7日（土）

事前課題

第1回ワークショップでは受講者による自己紹介（1分程度）を予定しています。専門分野や研究内容に加え「他人に自慢できる強み・スキル」などを含めた簡潔な紹介ができるよう、準備してください。

